

【法人に関する基礎情報】

名 称	有限会社 アリタサービス
事務所・事業場の所在地	本 社:福岡県北九州市八幡西区下畑町4番21号 事業所:福岡県北九州市八幡西区夕原町7-3
設立年月日	平成12年10月5日
資本金・出資金	1,000万円
代表者	代表取締役 有田 康宏
役員等	代表取締役 有田 康宏 (平成26年4月8日就任) 専務取締役 有田 郷志 (平成26年4月8日就任) 取締役 有田 敬一 (平成26年4月18日就任) 取締役 金子 勝実 (令和3年9月16日就任)
従業員数	40名
事業の内容	昭和55年 9月:北九州市下畑にて起業 平成12年 4月:北九州市一般廃棄物収集運搬業許可取得(個人) 平成12年10月:有限会社アリタサービス設立 平成13年 2月:北九州市一般廃棄物収集運搬業許可取得(法人) 平成16年11月:福岡県産業廃棄物収集運搬業許可取得 平成18年 9月:エコアクション21認証所得 平成23年 8月:山口県産業廃棄物収集運搬業許可取得 平成25年 2月:佐賀県産業廃棄物収集運搬業許可取得 平成25年 3月:熊本県産業廃棄物収集運搬業許可取得 平成26年 4月:代表取締役有田康宏就任 平成27年 5月:ゼロエミッションに取り組み廃プラスチック類のリサイクルシステムを構築 6月:北九州市産業廃棄物処分業許可取得 6月:皇后崎工場稼働 10月:業務拡張に伴い増トンパッカー車増車 平成28年 1月:業務拡張に伴い10t ウイング車導入 8月:資本金を1,000万に増資 平成29年 3月:業務拡張に伴い10t ウイング車増車 4月:福岡県経営革新企業認定 令和元年 9月:一般貨物運送事業許可取得 11月:福岡県産業廃棄物収集運搬業許可優良認定取得 令和2年 6月:山口県産業廃棄物収集運搬業許可優良認定取得 6月:北九州市産業廃棄物処分業許可優良認定取得 8月:北九州市認定産業廃棄物処理業者取得 8月:佐賀県産業廃棄物収集運搬業許可優良認定取得 12月:熊本県産業廃棄物収集運搬業許可優良認定取得 12月:広島県産業廃棄物収集運搬業許可取得

事業の内容

令和3年4月:福岡県八女市に食品リサイクル工場開設

4月:宮崎県産業廃棄物収集運搬業許可取得

4月:福岡県産業廃棄物処分業許可取得

4月:鹿児島県産業廃棄物収集運搬許可取得

7月:大分県産業廃棄物収集運搬業取得

11月:北九州SDGs登録制度に第一次登録

12月:エコフィード認証(yameFEED 3認証2号)

令和4年3月:八女工場に粉碎処理の設備を追加

4月:八幡西区下畑町に健康維持を目的とした福利厚生施設開設

8月:産業廃棄物収集運搬量、一万トン(年間)達成

【事業計画の概要】

1. 事業の全体計画

福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県の各事業所及び食品等の製造工場より排出される産業廃棄物をキャブオーバー又は塵芥車を使用して収集し、北九州エコレム協同組合等に搬入する。

2. 取り扱う産業廃棄物種類及び運搬量

産業廃棄物の種類	運搬量(t/月)	性状	予定排出事業所の名称及び所在地	積替保管について	予定運搬先の名所及び所在地(処分場の名称及び所在地)
1 紙くず	2t/月	固形	県内印刷工場	なし	株式会社西原商事 北九州市八幡西区陣原2-2-21
2 木くず	2t/月	固形	県内工事現場	なし	ホクザイ運輸株式会社 北九州市小倉北区西港町72-32
3 燃え殻	0.5t/月	固形	県内焼却炉 設置事業所	なし	ひびき開発株式会社 北九州市若松区大字小竹地先
4 がれき類	2t/月	固形	県内建築現場	なし	ヤクシン開発株式会社 北九州市八幡西区大字野面168-1
5 繊維くず	1t/月	固形	県内繊維工場 製造業	なし	ヤクシン開発株式会社 北九州市八幡西区大字野面168-1
6 廃油	1.5t/月	固形	県内食品 製造加工工場	なし	(株)アサヒブリック北九州工場 北九州市門司区新門司3-81-5
7 汚泥	1t/月	固形	県内食品 製造加工工場	なし	喜楽鉱業株式会社 北九州市若松区響町1-64
8 動植物性残さ	30t/月	液体	県内食品 製造加工工場	なし	北九州エコレム協同組合 北九州市若松区響町1-12-5
9 廃プラスチック類	20t/月	液体	県内食品 製造加工工場	なし	有限会社アリタサービス 北九州市八幡西区皇后崎町15-8
10 金属くず	0/5t/月	固形	県内家電量販店	なし	ヤクシン開発株式会社 北九州市八幡西区大字野面168-1
11 ガラス屑等	2t/月	固形	県内工事現場	なし	ヤクシン開発株式会社 北九州市八幡西区大字野面168-1
12 ゴムくず	0/5t/月	固形	県内ゴム工場	なし	(株)アサヒブリック北九州工場 北九州市門司区新門司3-81-5
13 鋳さい	0/5t/月	固形	県内鋳物工場	なし	ヤクシン開発株式会社 北九州市八幡西区大字野面168-1
14 ばいじん	0/5t/月	粉体	県内焼却炉 設置事業所	なし	ひびき開発株式会社 北九州市若松区大字小竹地先
15 動物系固形 不要物	2t/月	固形	県内食肉屠畜場 食肉製造加工工場	なし	北九州エコレム協同組合 北九州市若松区響町1-12-5
16 廃酸	2t/月	固形	県内製薬 製造工場	なし	(株)アサヒブリック北九州工場 北九州市門司区新門司3-81-5
17 廃アルカリ	2t/月	固形	県内飲料 製造工場	なし	(株)アサヒブリック北九州工場 北九州市門司区新門司3-81-5
18 動物の死体	1t/月	液状	県内家畜事業所、	なし	北九州エコレム協同組合 北九州市若松区響町1-12-5
19 石綿含有 産業廃棄物	1t/月	液状	県内建設現場	なし	ひびき開発株式会社 北九州市若松区大字小竹地先
20 水銀使用製品 産業廃棄物	0/5t/月	固形	県内事業所	なし	株式会社ジェイ・リライツ 北九州市若松区響町1-62-17
21 水銀含有 ばいじん等	0/5t/月	固形	県内事業所	なし	ひびき開発株式会社 北九州市若松区大字小竹地先

事業計画の概要解説

事業計画の概要は、産業廃棄物処理業許可申請時の添付書類と同じ内容。

具体的には、「事業の全体計画」「収集運搬・処分する産業廃棄物の運搬量・処分量」「収集運搬・処分業務の具体的な計画、環境保全措置の概要」を公表する。

※情報の一般公開である事から、企業秘密に触れるような情報については省略

産業廃棄物収集運搬業許可証

住 所 北九州市八幡西区下畑町4番21号

氏 名 有限会社アリタサービス
代表取締役 有田 康宏優
良

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の許可を受けた者であることを証する。

福岡県知事 小 川 洋



許 可 の 年 月 日 令和 元 年 11 月 8 日

許 可 の 有 効 年 月 日 令和 8 年 11 月 7 日

1. 事業の範囲(取り扱う産業廃棄物の種類(当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。)及び積替え又は保管を行うかどうか明らかにすること。)

積替え、保管を含まない。

廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず等(以上3品目については、自動車等破砕物を除く。)、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず、銚さい、がれき類、動物の死体、ばいじん(廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ガラスくず等、がれき類については、石綿含有産業廃棄物を含む。)(廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず等については、水銀使用製品産業廃棄物を含む。)(燃え殻、汚泥、銚さい、ばいじんについては、水銀含有ばいじん等を含む。) 以上18品目 以下余白

2. 積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとの積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類(当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。)、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さなし

3. 許可の条件
なし

4. 許可の更新又は変更の状況

平成21年11月8日 更新許可

平成22年4月30日 変更許可により取扱品目(動物系固形不要物、ゴムくず、銚さい、ばいじん)の追加及び取扱品目(汚泥)の限定の解除

平成23年7月6日 変更許可により取扱品目(廃酸、廃アルカリ、動物の死体)の追加

平成26年11月8日 更新許可

平成29年11月13日 変更届出により取扱品目(水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等)の明記

令和元年11月8日 更新許可 以下余白

5. 積替え許可の有無 有 ・ (無)
(積替え許可を有している場合においては、市名及び許可番号を記載すること。)

市名 許可番号

以下余白

6. 規則第9条の2第6項の規定による許可証の提出の有無 有 ・ (無)

備考

市長が交付する許可証については、積替え許可の有無の記載は不要とすること。

※更新手続については、有効期間満了日の60日前までに必ず管轄の宗像・遠賀保健福祉環境事務所で行ってください。

北九州市認定産業廃棄物処理業者
であることを証する



様式第九号の二（第十条の六関係）

許可番号 第07620074943号

産業廃棄物処分業許可証

住 所 北九州市八幡西区下畑町4番21号

氏 名 有限会社 アリタサービス

(法人にあつては名称及び代表者の氏名) 代表取締役 有田 康宏



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた者であることを証する。

北九州市長 北 橋 健 治



許 可 の 年 月 日 令和 2年 6月 8日
許 可 の 有 効 年 月 日 令和 9年 6月 7日

1 事業の範囲

事業の区分

中間処理業 (破砕、圧縮)

産業廃棄物の種類

破 砕 廃プラスチック類 (自動車等破砕物を除く。)
以上1種類 (水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く。)
(特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

圧 縮 廃プラスチック類 (自動車等破砕物を除く。)
以上1種類 (水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く。)
(特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

2 事業の用に供するすべての施設

施設の種類: 破砕施設
産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類 以上1種類
設置場所: 北九州市八幡西区皇后崎町15番8
設置年月日: 平成30年8月8日
処理能力: 1日あたり4.8トン (8時間)

施設の種類: 圧縮施設
産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類 以上1種類
設置場所: 北九州市八幡西区皇后崎町15番8
設置年月日: 平成30年8月8日
処理能力: 1日あたり16.9トン (8時間)

3 許可の条件

なし

4 許可の更新又は変更の状況

平成27年 6月 8日 新規許可
令和 2年 6月 8日 更新許可

5 規則第10条の4第5項の規定による許可証の提出の有無

有

産業廃棄物収集運搬業許可証

住 所 福岡県北九州市八幡西区下畑町4番21号

氏 名 有限会社アリタサービス
代表取締役 有田 康宏



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の許可を受けた者であることを証する。

佐賀県知事 山口 洋義



許可の年月日 令和2年（2020年）8月17日
許可の有効年月日 令和9年（2027年）8月16日

1. 事業の範囲

収集運搬業（積替え・保管行為を含まない）

産業廃棄物の種類

燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず、鋳さい、がれき類、動物の死体及びばいじん並びに廃プラスチック類、金属くず及びガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず（自動車等破砕物を除く。）

以上18種類（石綿含有産業廃棄物を含み、水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く。）

2. 積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ
なし

3. 許可の条件

なし

4. 許可の更新又は変更の状況

令和 2年 8月17日 更新許可 優良基準適合 以下余白

5. 積替え許可の有無

余白

6. 規則第9条の2第6項の規定による許可証の提出の有無

無

許可番号 第04305074943号

産業廃棄物収集運搬業許可証

住所 福岡県北九州市八幡西区下畑町4番21号

氏名 有限会社アリタサービス
代表取締役 有田 康宏



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の許可を受けた者であることを証する。

熊本県知事 蒲島 郁夫



許可の年月日 令和 2 年 12 月 4 日
(2020 年)

許可の有効年月日 令和 9 年 12 月 3 日
(2027 年)

1. 事業の範囲

取り扱う産業廃棄物の種類	(積替え及び保管行為を含まない)		
	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	水銀含有ばいじん等
紙くず	○	—	—
木くず	○	—	—
繊維くず	○	—	—
動植物性残さ	—	—	—
ゴムくず	—	—	—
金属くず	—	—	—
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	○	—	—
鋳さい	—	—	—
がれき類	○	—	—
動物の死体	—	—	—
ばいじん	—	—	—
燃え殻	—	—	—
汚泥	—	—	—
廃油	—	—	—
廃酸	—	—	—
廃アルカリ	—	—	—
廃プラスチック類	○	—	—
動物系固形不要物	—	—	—

上記のうち、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等の欄に「○」印があるものについては取扱いを含み、自動車等破砕物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。以下余白

2. 積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとの積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。)、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ 「無」

3. 許可の条件

- (1) 熊本県産業廃棄物指導要綱を遵守すること。
- (2) 熊本県が実施するマニフェストを適切に使用すること。

(裏面に続く。)

許可番号 第03500074943号

産業廃棄物収集運搬業許可証

住 所 福岡県北九州市八幡西区下畑町4番21号
氏 名 有限会社アリタサービス
代表取締役 有田 康宏

優
良

廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第14条第1項 の許可を受けた者であることを証する。

山口県知事 村岡 嗣 政

許可の年月日 令和 2年 6月 2日

許可の有効年月日 令和 9年 6月 1日

1. 事業の範囲

(1) 産業廃棄物の種類

廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず(がれき類を除く。)、陶磁器くず(自動車等破砕物を除く。以上3種類)、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃鹼、炭粉、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、動物系固形不燃物、ゴムくず、紙さい、がれき類、動物の死体、ばいじん
(これらは、石棉含有産業廃棄物であるものを含み、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

以上18種類

(2) 事業の区分

積替え又は保管を除く。

2. 積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ

3. 許可の条件

4. 許可の更新又は変更の状況

令和 2年 6月 2日 更新許可

5. 積替え許可の有無

無

6. 規則第9条の2第6項の規定による許可証の提出の有無

有

許可番号 第03400074943号

産業廃棄物収集運搬業許可証

住所 福岡県北九州市八幡西区下畑町4番21号
氏名 有限会社 アリタサービス
代表取締役 有田 康宏

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の許可を受けた者であることを証する。

広島県知事 湯崎英彦



許可の年月日 令和2年12月14日
許可の有効年月日 令和7年12月13日

1. 事業の範囲

事業の区分

収集運搬（積替え・保管は含まない。）

産業廃棄物の種類

燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。）、陶磁器くず、鋳さい、がれき類、動物の死体及びばいじん（これらのうち廃プリント配線板、廃石膏ボード、廃容器包装及び石棉含有産業廃棄物を含み、廃ブラウン管、鉛蓄電池の電極、鉛製の管又は板、自動車等破砕物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等、判定基準に適合しないもの及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。）以下余白

2. 積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとの積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ

3. 許可の条件

4. 許可の更新又は変更の状況

5. 積替え許可の有無 無
市名 ー 許可番号 ー

6. 規則第9条の2第8項の規定による許可証の提出の有無 無

備考 市長が交付する許可証については、積替え許可の有無の記載は不要とすること。

許可番号 04408074943

産業廃棄物収集運搬業許可証

住所 福岡県北九州市八幡西区下畑町4番21号

氏名 有限会社アリタサービス

代表取締役 有田 康宏

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の許可を受けた者であることを証する。

大分県知事 広瀬 勝貞



許可の年月日 令和3年7月8日

許可の有効年月日 令和8年7月7日

1. 事業の範囲

事業の区分

収集運搬 積替え又は保管行為を含まない 以下余白

産業廃棄物の種類

燃え殻、汚泥（有機汚泥、無機汚泥を含む）、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類（廃容器包装を含み、自動車等破砕物、廃プリント配線板を含まない）、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず（廃容器包装を含み、自動車等破砕物、廃プリント配線板、鉛蓄電池の電極であって不要物であるもの、鉛製の管又は板であって不要物であるものを含まない）、ガラスくず等（廃容器包装を含み、自動車等破砕物、廃ブラウン管（側面部に限る）、廃石膏ボードを含まない）、鋸さい、がれき類、動物の死体、ばいじん、動物系固形不要物

（以上18種類。ただし、特別管理産業廃棄物であるものを除く。個別の品目の取扱いは以下のとおり。
含む：石綿含有産業廃棄物 含まない：水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等）

2. 積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ（積替え又は保管を行う場合に限る。）

積替え又は保管行為を含まない。

3. 許可の条件

なし

4. 許可の更新又は変更の状況

令和3年7月8日 産業廃棄物収集運搬業許可

5. 積替え許可の有無

市名

有・無

無 許可番号

6. 規則第9条の2第8項の規定による許可証の提出の有無

無

許可番号 第04509074943号

産業廃棄物収集運搬業許可証

住 所 福岡県北九州市八幡西区下畑町4番21号

氏 名 有限会社 アリタサービス 代表取締役 有田 康宏
(法人にあっては名称及び代表者氏名)

産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の許可を受けた者であることを証する。

宮崎県知事 河野 俊嗣



許可の年月日 令和3年4月28日

許可の有効年月日 令和8年4月27日

1. 事業の範囲

積替え・保管の有無 なし

産業廃棄物の種類

廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を含む。）、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を含む。）、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず（石綿含有産業廃棄物を含む。）、木くず（石綿含有産業廃棄物を含む。）、繊維くず（石綿含有産業廃棄物を含む。）、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず、鋳さい、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む。）、動物の死体、ばいじん

以上18種類でこれらのうち特別管理産業廃棄物であるものを除く。

以下余白

2. 積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとの積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ

なし

3. 許可の条件 なし

4. 許可の更新又は変更の状況 裏面のとおりに

5. 積替え許可の有無 有・無

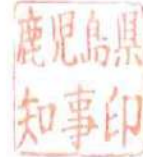
6. 規則第9条の2第8項の規定による許可証の提出の有無 有・無

産業廃棄物収集運搬業許可証

住 所 福岡県北九州市八幡西区下畑町4番21号
氏 名 有限会社アリタサービス
（法人にあつては名称及び代表者の氏名） 代表取締役 有田康宏

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の許可を受けた者であることを証する。

鹿児島県知事 塩田 康一



許可の年月日 令和 3年 6月29日
許可の有効年月日 令和 8年 6月28日

1 事業の範囲

廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を含み、自動車等破砕物を除く。）、ゴムくず、金属くず（自動車等破砕物を除く。）、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を含み、自動車等破砕物を除く。）、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む。）、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉱さい、ばいじん、紙くず（石綿含有産業廃棄物を含む。）、木くず（石綿含有産業廃棄物を含む。）、繊維くず（石綿含有産業廃棄物を含む。）、動植物性残さ、動物系固形不要物、動物の死体

以上18種類（特別管理産業廃棄物であるものを除く。）の収集及び運搬（積替え又は保管を除く。）

2 積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ（積替え又は保管を行う場合に限り。）

なし

3 許可の条件

なし

4 許可の更新又は変更の状況

新規許可 令和3年6月29日

5 鹿児島市の積替え許可の有無 有・無

6 規則第9条の2第8項の規定による許可証の提出の有無 有・無

許可番号 04020074943

産業廃棄物処分業許可証

住 所 北九州市八幡西区下畑町4番21号

氏 名 有限会社アリタサービス
代表取締役 有田 康宏

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた者であることを証する。

福岡県知事 服部 誠太郎



許可の年月日 令和 3 年 5 月 18 日

許可の有効年月日 令和 8 年 5 月 17 日

1. 事業の範囲（処分の方法ごとに区分して取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）を記載すること。）

中間処理（乾燥）：動植物性残さ 以上1品目

以下余白

2. 事業の用に供するすべての施設（施設ごとに種類、施設場所、設置年月日、処理能力、許可年月日及び許可番号（産業廃棄物処理施設の設置の許可を受けている場合に限り。）を記載すること。）

乾燥施設：設置場所 福岡県八女市粕池宇曲田413番

設置年月日 令和2年1月24日

処理能力 8.1t/日（8時間）

以下余白

3. 許可の条件

なし

4. 許可の更新又は変更の状況

なし

5. 規則第10条の4第7項の規定による許可証の提出の有無

有 ・ 無

【運搬施設に関する事項】

【収集運搬車輛一覧】

車輛型式	登録番号	最大積載量 (Kg)	積載可能寸法 長さ×幅×高さcm)	排ガスレベル
塵芥車	北九州830さ2828	1,750	699×220×268	
塵芥車	北九州830す378	1,950	663×222×261	平成12年基準適合/排出ガス
塵芥車	北九州830せ3838	1,950	709×220×267	平成17年基準適合/PM10%
塵芥車	北九州830さ588	3,800	756×220×274	平成22年機制適合車
塵芥車	北九州830す2568	3,800	734×223×274	
塵芥車	北九州830さ3568	3,800	734×223×274	
塵芥車	北九州830す388	3,950	742×227×275	平成22年機制適合/排出ガス
塵芥車	北九州830さ288	4,100	719×222×278	平成19年基準適合/排出ガス
塵芥車	北九州830そ1828	5,600	831×227×280	
キャブオーバー	北九州483さ1000	350	339×147×179	
脱着装置付 コンテナ専用車	北九州103さ3568	7,900	628×231×249	
脱着装置付 コンテナ専用車	北九州130せ188	8,000	627×227×249	平成20年適合車
バン	北九州130た1158	2,450	865×249×348	
バン	北九州130む18	12,200	1,190×249×379	
バン	北九州130ふ38	12,600	1,188×249×379	
バン	北九州130ち28	12,900	1,195×249×378	
バン	北九州131さ6	13,100	1,195×249×378	平成21年基準適合適合/排出
バン	北九州102た5	13,600	1,196×250×379	平成21年規制適合車
バン	北九州105す1	13,800	1,195×249×377	平成17年基準適合/PM10%
セミトレーラー	北九州130せ1557	27,000	1,291×249×319	
セミトレーラー	北九州130さ558	38,430	565×249×318	

【受託した廃棄物の運搬量】

	20期 (2019年10月~2020年9月)												合計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
廃プラスチック類	192,678	191,031	170,303	176,847	178,913	199,405	186,630	167,062	185,211	201,754	189,461	184,932	2,224,227
動物性死体	209,900	187,490	202,330	187,590	171,130	168,750	165,430	137,690	143,660	142,640	152,790	137,630	2,000,930
動物の死体	23,860	21,990	31,170	15,060	18,540	11,290	16,340	15,090	15,930	9,080	11,050	15,610	205,700
芥尾	81,980	97,170	101,160	118,880	101,840	130,020	91,330	68,380	124,640	67,330	137,590	130,680	1,250,900
混合廃棄物	3,910	7,890	7,760	8,580	8,940	4,700	6,650	7,020	7,940	14,990	12,250	12,910	103,540
木くず	5,240	10,410	12,050	21,450	16,840	13,980	0	0	0	0	0	0	79,970
金属くず	120	110	160	50	60	140	100	0	260	0	0	200	1,200
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	12,130	14,790	15,410	11,600	10,600	8,550	0	0	7,610	11,950	13,780	13,150	119,550
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,410	0	1,410
合計	523,508	530,981	540,343	540,057	506,863	536,835	466,480	396,242	486,051	447,744	518,311	485,112	5,987,427

	21期 (2020年10月~2021年9月)												合計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
廃プラスチック類	207,170	249,243	247,329	234,514	214,780	307,495	294,739	269,512	415,497	359,313	390,989	344,029	3,534,610
動物性死体	144,430	163,680	206,080	184,420	179,700	262,730	342,820	318,930	292,645	327,130	381,210	410,680	3,214,375
動物の死体	16,190	15,620	22,400	21,260	27,260	34,680	28,080	28,570	26,050	18,870	16,110	19,080	273,150
芥尾	107,610	117,760	31,800	84,830	97,050	117,560	109,920	125,560	144,860	155,510	93,410	154,600	1,339,970
混合廃棄物	12,380	12,680	3,960	10,670	16,780	10,410	12,250	12,600	12,470	15,460	3,410	5,460	128,530
木くず	0	0	0	0	2,290	0	0	130	0	0	0	0	2,420
金属くず	210	140	1,830	889	120	1,171	724	386	1,770	0	0	190	7,410
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	12,340	7,920	9,172	8,643	7,850	7,782	10,139	6,806	10,880	8,590	7,470	8,660	106,252
がれき類	0	0	0	13,370	0	43,080	0	0	0	0	0	0	56,450
ばいじん	0	0	0	118,340	0	52,630	0	13,580	28,450	80,630	77,900	56,150	427,680
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	500,330	567,043	522,571	676,916	545,830	837,518	798,672	776,994	931,122	965,903	970,499	898,849	9,090,847

	22期 (2021年10月~2022年9月)												合計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
廃プラスチック類	305,638	357,323	345,632	276,364	266,366	305,810	292,875	289,691	280,888	281,475	256,174	269,269	3,527,504
動物性死体	723,270	734,336	453,890	404,050	337,730	448,860	435,470	368,505	352,430	354,285	350,600	375,140	5,398,520
動物の死体	15,780	17,280	20,920	17,320	18,030	27,250	23,180	0	0	5,890	6,390	6,180	158,200
芥尾	106,630	130,650	110,910	82,520	116,850	135,740	123,750	122,150	117,880	98,010	95,500	101,150	1,341,040
混合廃棄物	9,330	5,890	5,340	5,880	3,930	6,550	6,990	5,890	9,570	2,020	10,550	4,720	76,620
木くず	0	1,950	0	0	0	0	0	1,900	0	0	0	0	3,850
金属くず	0	0	0	0	0	0	130	0	0	0	300	0	430
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	10,960	8,640	9,620	9,870	11,070	11,110	11,140	9,130	9,200	8,760	16,590	5,280	121,370
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,580
ばいじん	82,540	84,460	143,640	29,210	146,390	16,150	54,340	51,960	26,220	27,580	28,700	28,150	719,280
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,254,048	1,339,923	1,089,862	825,214	960,366	951,470	947,875	849,126	796,238	778,020	764,804	791,448	11,348,394

【直前三事業年度の財務表】

【第20期財務諸表】

自 2019年10月1日
至 2020年9月30日

【貸借対照表】

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	211,139	流動負債	42,320
		固定負債	255,812
		負債合計	298,133
固定資産	84,582	純資産の部	
有形固定資産	73,946	資本金	10,000
		利益剰余金	-12,412
投資その他の資産	10,636	純資産合計	-2,412
資産合計	295,721	負債・純資産合計	295,721

【損益計算書】

(単位:千円)

売上高	430,514
売上原価	192,369
売上総利益	238,145
販売費・一般管理費	255,918
営業利益	-17,773
営業外収益	2,049
営業外費用	1,941
経常利益	-17,665
特別利益	0
特別損失	6,103
税引前当期純利益	-23,768
法人税・住民税・事業税	108
当期純利益	-23,876

【今期反省】

今期PLは、売上高が前年より5ポイントのマイナス、その影響で売上原価が5ポイント下がった事によって売上総利益は11ポイント上がったものの販管費は27ポイント上がった為に営業利益・経常利益ともにマイナスとなってしまった、特損で計上した数値も本来は工場の処理能力をアップさせる目的で保管していた破碎機・圧縮機を処分した事に起因する。これらは、何れも新型コロナウイルスに関連する売上高のダウンに伴い、先行投資で準備していた案件がコロナ渦で出来なくなってしまった事や、飲食店を中心とする得意先やホテル関係の売上が大幅にダウンした事により、新規得意先を確保しても追いつく事ができず、結果マイナス決算となってしまった。しかしながら、今期に新規獲得できた得意先は何れも、過去何度トライしても獲得できなかった超優良得意先であり、今後の期待値は高いと言える。

BS面でも、純資産の部でマイナスとなっており、数字上は債務超過となってしまった。新規獲得に伴う、車輛の増車と工場への設備投資に備える為、借入金も増えているが全て前向きな投資であり、今後回復できる見込みは非常に高い。とわ言え、今期の決算結果は債務超過であり、予期せぬ出来事に対して、対応で来るだけの体力が備わっていない事が露見したのも事実であり大いに反省している。

【来期目標】

新型コロナウイルスの影響は今後も継続するという観点から、不本意ではあるが売上目標は19期同様4億5千万、自己資本率のアップを最優先項目とし、コロナ渦でも耐えうる体質改善に臨む年とする。

【第21期財務諸表】

自 2020年10月1日
至 2021年9月30日

【貸借対照表】

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	184,037	流動負債	56,623
		固定負債	442,017
		負債合計	498,640
固定資産	329,620	純資産の部	
有形固定資産	307,339	資本金	10,000
		利益剰余金	5,017
投資その他の資産	21,969	純資産合計	15,017
資産合計	513,658	負債・純資産合計	513,657

【損益計算書】

(単位:千円)

売上高	600,535
売上原価	266,921
売上総利益	333,614
販売費・一般管理費	320,523
営業利益	13,090
営業外収益	8,081
営業外費用	1,939
経常利益	19,233
特別利益	3,260
特別損失	4,958
税引前当期純利益	17,535
法人税・住民税・事業税	106
当期純利益	17,429

【今期反省】

今期PLは、売上高は前年より39.5ポイントと大幅なアップができたことにより営業・経常・純利益ともに前年のマイナス決算から改善することができた。

要因としては、今期より八女市で始めた食品リサイクル工場の稼働が貢献した事と、コロナ禍での逆風を新規開拓に向け活動した結果として、従来獲得ができなかった全国展開の取引先との取引が開始された事リサイクル工場で製造する飼料の需要が高まった事が起因している。

今期を初年度として、長期経営計画を作成し予実管理を徹底することで予算達成の制度を上げて行くことが今後の課題と考えている。

BS面は、今期より開始した食品リサイクルへの投資に伴う借入金等の影響もあり最終的に自己資本比率は3%となり、優良認定基準を満たせていない。

コロナ禍での、前向きな投資を実施した結果として、前期掲げた目標は達成することができたが未だ、会社の体力不足は否めない。

【来期目標】

売上高は、650,000千円とし、予実管理を強化する事、無駄な資産を見直し整理することで自己資本率を上げる事、体力強化に向けた組織改革と社員育成に力を入れる事を今期目標とする。

【第22期財務諸表】

自 2021年10月1日
至 2022年9月30日

【貸借対照表】

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	197,659	流動負債	85,826
		固定負債	384,450
		負債合計	
固定資産	308,522	純資産の部	
有形固定資産	271,908	資本金	10,000
		利益剰余金	25,904
投資その他の資産	36,376	純資産合計	35,904
資産合計	506,181	負債・純資産合計	506,181

【損益計算書】

(単位:千円)

売上高	736,851
売上原価	329,795
売上総利益	407,056
販売費・一般管理費	382,301
営業利益	24,755
営業外収益	18,254
営業外費用	3,886
経常利益	39,123
特別利益	0
特別損失	14,687
税引前当期純利益	24,437
法人税・住民税・事業税	3,550
当期純利益	20,887

【今期反省】

PLに関しては売上高、売上総利益ともに前年比22ポイントのアップができたが、世界情勢にからむ電気・燃料費の高騰にともない販管費も19ポイント上がってしまった。
結果としては、営業利益89ポイントアップ、経常利益に至っては前年の倍となり当期純利益も20ポイントアップする事ができ、業績としては順調に進捗している。
この結果に甘んじることなく、来期は年商10億達成に向けた準備期間とし更に気を引き締め取り組む所存である。

BS面は、資産が前年比で2ポイントダウンし、負債も6ポイントダウンした。
利益剰余金は、大幅な改善ができたと思っているが前期に掲げた目標である自己資本比率のアップは4ポイントのアップに留まった、飼料工場の生産性向上を目的で前期とほぼ同等の投資を実施した影響とみている。
今後も前向きな投資をする考えは変わらないが、全体のバランス考慮するよう心掛ける事とする。

【来期目標】

20期から始めた長期経営計画からすると、今期実績は24期の計画に近く計画自体を上方修正し、本来25期の目標であった830,000千円とし、年商10億達成の準備期間と位置づけ、社内体制の強化・人材育成強化・企業理念を全社員に周知徹底する年とする。

20期比較株主資本等変動計算書

自：2019年10月1日
至：2020年9月30日

(単位：千円)

	株主資本		自己株式	株主資本 合計	評価・換算 差額等合計	新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金 利益剰余金					
当期末残高	10,000	11,464		21,464			21,464
当期末純利益		△23,876		△23,876			△23,876
当期末変動額合計		△12,412		△12,412			△2,412

20期比較株主資本等変動計算書(内訳)

(単位：千円)

	利益剰余金の内訳	
	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期末残高	11,464	11,464
当期末純利益	△23,876	△23,876
当期末変動額合計	△12,411	△12,411

21期比較株主資本等変動計算書

自：2020年10月1日
至：2021年9月30日

	株主資本							評価・換算 差額等合計	新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 利益準備金	利益剰余金 他利益剰余金	自己株式	株主資本 合計				
当期末残高	10,000			△12,412		△2,412			△2,412	
当期末変動額				17,429		17,429			17,429	
当期末残高合計	10,000			5,017		15,017			15,017	

(単位：千円)

21期比較株主資本等変動計算書(内訳)

(単位：千円)

	利益剰余金の内訳	
	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期末残高	△12,412	△12,412
当期末変動額	17,429	17,429
当期末残高合計	17,429	17,429
当期末残高	5,017	5,017

22期比較株主資本等変動計算書

自：2021年10月1日
至：2022年9月30日

	株主資本						評価・換算 差額等合計	新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 利益準備金	他資本剰余金 他利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
前々期末残高	10,000			△12,412		△12,412		△12,412	
当期変動額				17,429		17,429		17,429	
当期純利益				17,429		17,429		17,429	
前期変動額合計				5,017		5,017		5,017	
当期変動額				20,887		20,887		20,887	
当期純利益				20,887		20,887		20,887	
当期変動額合計				25,904		35,904		35,904	

(単位：千円)

	利益剰余金の内訳	
	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
前々期末残高	△12,412	△12,412
当期変動額	17,429	17,429
当期純利益	17,429	17,429
前期変動額合計	5,017	5,017
当期変動額	20,887	20,887
当期純利益	20,887	20,887
当期変動額合計	25,904	25,904

(単位：千円)

22期比較株主資本等変動計算書(内訳)

個別注記表(20期)

有限会社 アリタサービス

自:2019年10月1日
至:2020年9月30日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」に沿って作成しています。

1. 継続企業の前提に関する注記
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料・仕掛品・製品……最終仕入原価法による原価法
商品・貯蔵品……最終仕入原価法による原価法

固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産(リース資産除く)

定率法又は、旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、
旧定額法、平成19年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、
定額法、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、
定額法を採用しております。

- (2) 無形固定資産……定額法又は、旧定額法を採用しております。

- (3) リース資産……リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法を
採用しております。

収益及び費用の計上基準

その他計算書類の作成の為の基本となる重要な項目

消費税等の会計処理

税抜き方式で計上している。

3. 貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 157,755,278円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数 200株

5. 一株当たり情報に関する注記

一株当たりの純資産額 △12,057円84銭

一株当たりの当期純利益金額 △119,380円20銭

個別注記表(21期)

有限会社 アリタサービス

自:2020年10月1日
至:2021年9月30日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」に沿って作成しています。

1. 継続企業の前提に関する注記
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料・仕掛品・製品……最終仕入原価法による原価法
商品・貯蔵品……最終仕入原価法による原価法

固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産(リース資産除く)

定率法又は、旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、
旧定額法、平成19年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、
定額法、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、
定額法を採用しております。

- (2) 無形固定資産……定額法又は、旧定額法を採用しております。

- (3) リース資産……リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法を
採用しております。

収益及び費用の計上基準

その他計算書類の作成の為の基本となる重要な項目

消費税等の会計処理

税抜き方式で計上している。

3. 貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 199,751,416円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数 200株

5. 一株当たり情報に関する注記

一株当たりの純資産額 75,086円63銭

一株当たりの当期純利益金額 87,144円47銭

個別注記表(22期)

有限会社 アリタサービス

自:2021年10月1日
至:2022年9月30日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」に沿って作成しています。

1. 継続企業の前提に関する注記
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料・仕掛品・製品……最終仕入原価法による原価法
商品・貯蔵品……最終仕入原価法による原価法

固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産(リース資産除く)

定率法又は、旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、
旧定額法、平成19年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、
定額法、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、
定額法を採用しております。

- (2) 無形固定資産……定額法又は、旧定額法を採用しております。

- (3) リース資産……リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法を
採用しております。

収益及び費用の計上基準

その他計算書類の作成の為の基本となる重要な項目

消費税等の会計処理

税抜き方式で計上している。

3. 貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 277,666,823円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数 200株

5. 一株当たり情報に関する注記

一株当たりの純資産額 179,520円 65銭

一株当たりの当期純利益金額 104,434円 02銭

【処理料金の提示方法】

■料金の提示方法

収集運搬を行う現場の状況や、環境が異なる事や、収集運搬する品目が異なる事から、一律料金ではなく、その都度見積もりすることで対応しております。

■料金表・料金算定式

収集運搬料金につきましては、種類・数量・収集運搬にかかる距離や現場で必要と考えられる人員等に応じて算出し料金表を提出させていただきます。

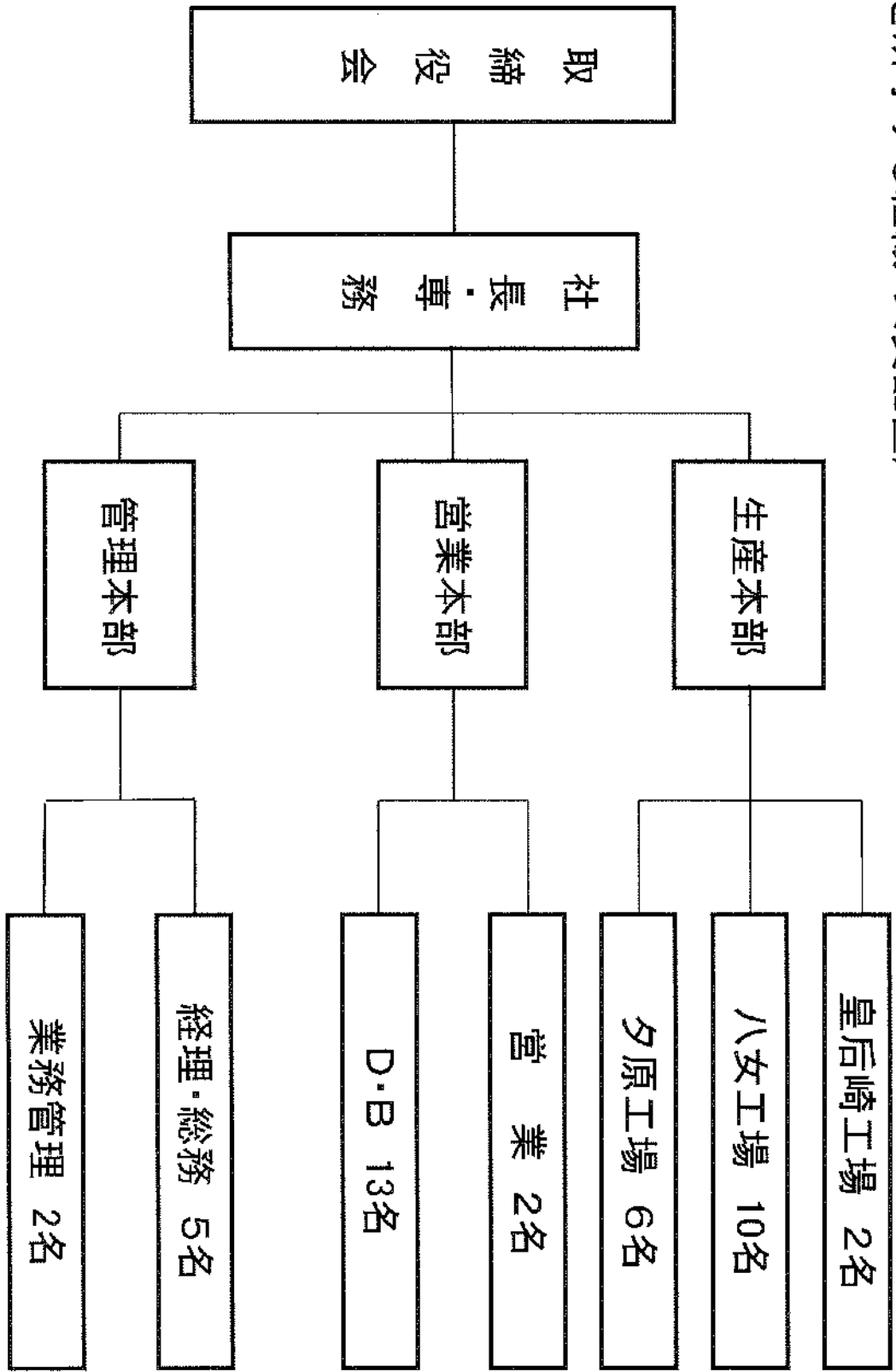
■お問合せ

TEL093-641-0368

専門知識豊富な営業スタッフがお伺いさせていただきます。
廃棄物の事なら何でもお問合せ下さい。

アリタサービス組織図・人員配置
(業務を所掌する組織・人員配置)

令和4年12月1日現在



【事業場の公開について】

事業場の見学については、電話又はメールにて
随時受け付けております。

内容によっては、ご回答にお時間を頂く事もございますが
あらかじめご了承ください。